

おおつっこ 相談チーム通信

夏号

小学3・4・5・6年生のみなさん こんにちは！

だんだんと暑くなってきたね。今のクラスや教室にはなれましたか？新しい学校生活になれるために、エネルギーをたくさん使った人もいるのではないかなど

思います。気がつかないうちに「つかれ」が始まっていることもあるので、「やる気がでないなあ…」「なんだかいともどちがうなあ…」と少しでも感じたときは無理せず休みましょう。右のページの「コラム」をぜひ読んでみてね！

＼ 6がつにカードをくぱりました／

＼ おおつっこ相談チーム／

わたしたちは、いじめや友だち関係などでなやんでいる
子どもたちが安心と元気をとりもどすまでサポートしています！

あなたはひとりではありません
おおつっこ相談チームが
あなたの力になります
こまつた時はひとりでなやまずに
話してみてください

おだ
あらい
うらの

「おおつっこ相談チーム」に相談してね！

電話 で話す



お金がかかる
電話だよ！

会って 話す



あなたのうちの近くなどでも
相談できるよ！

手紙 で話す



〒520-8575
おおつっこ
相談チームあて

おおつっこほっとダイヤル

フリーダイヤル おおつっこ こんにちは

0120-025-528

月・水・木・金：午前 9時～午後 5時

火：午前 9時～午後 8時

* 土日・祝休日・年末年始はお休みです



ホームページも見てね！
おたのしみコーナーの答えも
のっています！

コラム

つかれたらひと休みしよう！

みなさん、最近こんなことはありませんか？

イライラする (--) ぼーとする (-) やる気が出ない (-) …など。

そんな時は「もっとがんばらなきゃ」と無理しないでね。
ふだんの元気なときの自分とちがうと感じたら、つかれているのかも。
つかれたということはたくさんエネルギーを使ってがんばったということ。

「よくがんばったね」と自分に声をかけてあげて、
また元気になるために、ゆっくり休むことも大切だよ。

休む方法で一番おすすめなのは「ねむる」こと。
早めにお布団に入つてぐっすりねむれたら、
それだけで次の日すっきりしていることが多いよ。

ほかには「ゆっくりおふろに入る」、「好きな音楽を聞く」…など。
からだとこころがホッとすることをしてみてね！



ちゃんとねむれているのにつかれが取れなかったり、
ねむれない日がつづく時は、大人の人に話してみよう。



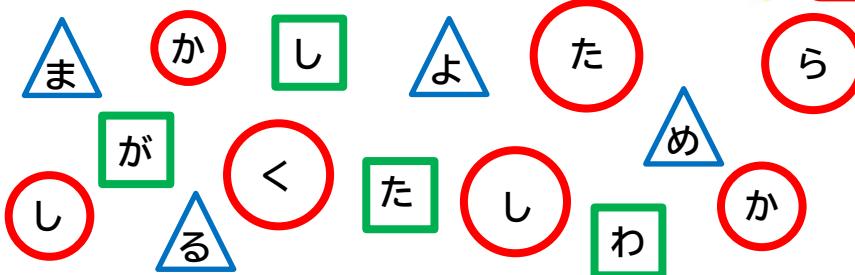
お楽しみコーナー

てるちゃんなぞ解きクイズ

なぞ ①

さんかくよめ

ヒント てるちゃんの好きな食べ物は？



答えは
このページを
見てね！



答え



なぞ ②

右はし 左はしこうごに見て

ヒント 色以外にも注目してね！

かなあういせよあ
もちあうありのの
だちがにるいえじ
をくんいたまもけ
めてろみけじすよ

答え



わたしの
正体は？

なぞ ③

タテ・ヨコ・ナナメ、3つのマスの
数字を足すとすべて同じ答えにな
るよ。すべてのマスに数字を入れ
られるかな？

Q ①

8	1	6
		2

Q ②

8		
18		2
4		

どんなことが相談できるの？



半分以上が
小学生からの相談です！

さくねんど 昨年度、おおつっこ相談チームへの子どもからの相談は、344件ありました。
会ったことのない大人に相談するのは、少し勇気のことかもしれません。
何かこまったことがあれば、いつでも相談してくださいね。

あなたといっしょに考えます！

Q みんなはどうやって
相談しているの？



108件



105件



131件



Q どんな相談がくるの？



仲間に入れてもらえない
いやなことを言われた
こまっている友だちがいる
がまんしていることがある

友だち
のこと

自分の
こと 人と話すのが苦手
自分に自信がない

学校に行きたくない
クラスにはじめない
ひとりぼっちに感じる
クラスのいごこちが悪い

学校の
のこと

家族の
こと 気持ちをわかってもらえない
心配をかけてしまいそう
なやみがなくなるまで
何度も相談できるよ！

保護者の方へ

「おおつっこ相談チーム」は、大津市教育委員会とは別の部署にある市の相談窓口です。
子ども本人からの相談のほか、保護者の方からの子どものいじめに関する相談も受け付けています。

相談方法

- ・お電話で
- ・直接会って

相談内容を許可なく
学校などに話すことは
ありません（守秘義務）

悩みや問題の解決

お子さんが、「もう大丈夫！」「もう安心！」と思えるまで何度でも相談できます！

親子面談

お子さんの気持ちや意向を
じっくり聞かせてもらい
解決方法を探します

子ども担当と保護者担当が
それぞれ話を伺います

関係調整

お子さんが望んだ場合、
問題解決に向けて、学校と
話し合いをしたり、お子さんの
気持ちや意向を伝える
お手伝いをすることもあります

